

開示項目一覧 (平成30年3月31日現在)

このディスクロージャー資料は、信用金庫法第89条で準用する銀行法第21条(ディスクロージャー開示項目)および「金融再生法に基づく開示義務」に基づいて作成しています。

信用金庫法施行規則に定めるディスクロージャー開示項目(省令)

1. 金庫の概況および組織に関する事項	
①事業の組織	50
②理事および監事の氏名および役職名	50
③事務所の名称および所在地	51
2. 金庫の主要な事業の内容	50
3. 金庫の主要な事業に関する事項	
(1)直近の事業年度における事業の概況	5~6
(2)直近の5事業年度における主要な事業の状況を示す指標	
①経常収益	37
②経常利益または経常損失	37
③当期純利益または当期純損失	37
④出資総額および出資総口数	37
⑤純資産額	37
⑥総資産額	37
⑦預金積金残高	37
⑧貸出金残高	37
⑨有価証券残高	37
⑩単体自己資本比率	37
⑪出資に対する配当金	37
⑫職員数	37
(3)直近の2事業年度における事業の状況を示す指標	
①主要な業務の状況を示す指標	
ア.業務粗利益および業務粗利益率	37
イ.資金運用収支、役員取引等収支およびその他業務収支	37
ウ.資金運用勘定ならびに資金調達勘定の平均残高、利息、利回りおよび資金利鞘	37
エ.受取利息および支払利息の増減	37
オ.総資産経常利益率	37
カ.総資産当期純利益率	37
②預金に関する指標	
ア.流動性預金、定期性預金、譲渡性預金その他の預金の平均残高	38
イ.固定金利定期預金、変動金利定期預金およびその他の区分ごとの定期預金の残高	38
③貸出金等に関する指標	
ア.手形貸付、証書貸付、当座貸越および割引手形の平均残高	38
イ.固定金利および変動金利の区分ごとの貸出金の残高	38
ウ.担保の種類別の貸出金残高および債務保証見返額	38
エ.使途別の貸出金残高	38
オ.業種別の貸出金残高および貸出金の総額に占める割合	39
カ.預貸率の期末値および期中平均値	38
④有価証券に関する指標	
ア.商品有価証券の種類別の平均残高	40
イ.有価証券の種類別の残存期間別の残高	40
ウ.有価証券の種類別の平均残高	40
エ.預証率の期末値および期中平均値	41
4. 金庫の事業の運営に関する事項	
(1)リスク管理の体制	15~16
(2)法令遵守の体制	17
(3)中小企業の経営の改善 および地域の活性化のための取組みの状況	3~4、7~12
(4)金融ADR制度への対応	19
5. 金庫の直近の2事業年度における財産の状況	
(1)貸借対照表、損益計算書 および剰余金処分計算書または損失金処理計算書	31~36
(2)貸出金のうち次に掲げるものの額およびその合計額	
①破綻先債権に該当する貸出金	39~40
②延滞債権に該当する貸出金	39~40
③3か月以上延滞債権に該当する貸出金	39~40
④貸出条件緩和債権に該当する貸出金	39~40
(3)自己資本の充実の状況について金融庁長官が別に定める事項 《自己資本の構成に関する開示事項》	43
《定性的な開示事項》	
①自己資本調達手段の概要	44
②自己資本の充実度に関する評価方法の概要	44
③信用リスクに関する事項	
ア.リスク管理方針および手続きの概要	44
イ.標準的手法が適用されるポートフォリオについて、 ・リスク・ウェイトの判定に使用する適格格付機関等の名称 ・エクスポージャーの種類ごとのリスク・ウェイトの判定に 使用する適格格付機関等の名称	44
④信用リスク削減手法に関するリスク管理方針および手続きの概要	45
⑤派生商品取引および長期決済期間取引の取引相手の リスクに関するリスク管理方針および手続きの概要	45
⑥証券化エクスポージャーに関する事項	
ア.リスク管理方針および手続きの概要	45
イ.証券化エクスポージャーについて 信用リスク・アセットの額の算出に使用する方式の名称	45
ウ.証券化取引に関する会計方針	45
エ.証券化エクスポージャーの種類ごとの リスク・ウェイトの判定に使用する適格格付機関の名称	45
⑦オペレーショナル・リスクに関する事項	
ア.リスク管理方針および手続きの概要	45 ~ 46
イ.オペレーショナル・リスク相当額の算出に使用する手法の名称	46
⑧出資その他これに類するエクスポージャーまたは株式等 エクスポージャーに関するリスク管理方針および手続きの概要	46
⑨金利リスクに関する事項	
ア.リスク管理方針および手続きの概要	46
イ.内部管理上使用した金利リスクの算定手法の概要	46
《定量的な開示事項》	
①自己資本の充実度に関する事項	47
②信用リスクに関する事項(証券化エクスポージャーを除く)	47 ~ 48
③信用リスク削減手法に関する事項	48
④派生商品取引および長期決済期間取引の 取引相手のリスクに関する事項	48
⑤証券化エクスポージャーに関する事項	48 ~ 49
⑥出資等エクスポージャーに関する事項	49
⑦金利リスクに関して内部管理上使用した金利ショックに対する 損益または経済的価値の増減額	49
(4)次に掲げるものに関する 取得価額または契約価額、時価および評価損益	
①有価証券	40 ~ 41
②金銭の信託	41
③第102条第1項第5号に掲げる取引(デリバティブ取引)	41
(5)貸倒引当金の期末残高および期中の増減額	39
(6)貸出金償却の額	39
(7)貸借対照表、損益計算書および剰余金処分計算書または 損失金処理計算書について会計監査人の監査を受けている 場合にはその旨	36
6. 役員職員の報酬体系に関する事項	
ア.対象役員の報酬等	42
イ.対象職員等の報酬等	42
金融再生法に基づく債権の開示 金融再生法開示債権	40
その他の開示項目 総代会制度	21~22
退職給付に関する事項	35
代表者が直近の事業年度における財務諸表の適正性、 および財務諸表作成に係る内部監査の有効性を確認している旨	36